

とちぎ新聞

主筆 松山明

(発行所)北海道足寄郡足寄町 とちぎ新聞社 電話2551番
毎月5の日発行 1ヵ月150円 1カ年前納1,500円

●国のうちそと●
臨時国会での野党攻勢の最重点は四次防衛問題で、これが実現すれば世界第七位の軍事大国になるといふこと
田中首相は世界に類例のない平和憲法をもつ日本は徴兵はできず海外出兵もできず侵略はあり得ないという
しかし憲法改正は自民党の綱領にかかげられており、このままでは自衛隊員の募集も思うようにいかず、平和憲法が邪魔なのが本音?

精薄者施設が問題に

陸別町政懇談会から

陸別町ではつてこんごの運営に期待する一日から四日と長いことでしたが、病まで町内八カ所では市街に二軒の所政懇談会をひらきま

これは例年のように明年の度予算編成期を前にして町長、助役、教育長をはじめ各課長、病院事務長、企画室長らが顔をそろえて住民と膝をまじえての意見聴取の会々でしたが、ことしは特に町立病院の在り方、畜産センターの運営についての話し合いを重点にしました。

これにたいして全会場を通じての共通点は、畜産センターには専任場長の小林富雄氏が着任したことであ

- 断るので標識を
四、陸別川の床下げ
五、国有林を活用して増反地に
六、新設の林道の延長を
▲トラリ生活改善センター(下トラリ、上トラリ、蕨別、岡山)
- ▲統合一による蕨別校の
一、統合一による蕨別校の
二、同校の校長住宅にあ
る電話交換を地元
三、苗畑への道路の急カ
四、スクールバスを蕨別
に配置を
五、老朽化した雪印集乳
工場を改築を
六、雪印足寄工場からの奨
励金配分を
七、農道の砂利敷きに大
八、蕨別のつり橋を山村
九、私有地に囲まれてい
る墓地の移転を

- ▲役場会議室(恩根内、宇
遠別、下陸別、川向、関
の一部)
一、クーラー・ステーション
の設置を
▲蕨別会議室(下蕨別、
上蕨別、分線)
一、ニジマス、淡水魚の
養殖について指導体制
二、危険な分線橋の改修
三、地域電話の助成
四、分線へもスクールバ
スの運行を
五、選挙投票場の統合
六、山振法による生活
改善センターを
▲小利別公民館(小利別、
川上、利上、熊の沢、林
内、日宗)
一、国道、道々の舗装
二、側溝の整備
三、駅前防火用水溝の
しゅんせつ
四、電話の基本料は下げ
たが、一回二十五円の
度教制となり負担が大
きくなったので助成を
五、テレビ共同施設にU
H B、H T Bを加える
ので二十万円の助成を
六、国鉄の間引き運転分

- の復活
七、役場出張所の開設
八、簡易水道の設置
九、自動車の速度制限と
横断歩道の設置
十、保育所の存続
増設
十一、街灯、防火用水の
増設
十二、町営バスの延長
十三、急行列車の停車
十四、小利別用地拡充
のため担当区の移転
十五、山振法によるトラ
クターの導入
- ▲新柄婚札衣裳
きものと帯は
▲久保呉服店
足寄町 二二一四八

▲新施策には反対
○：最後の会場では、畜産センターに関連しての重度精神薄弱者のための更生福祉施設を設ける計画について議論が出ました。

○：これは本年度の杉田町長の行政方針にもなく、町議会の議決もないのにことすするものではないかと、町にそれだけの財政的な余裕があるなら町民が切実に要望していることにふりむけるべきではないか、といった意見が続出。

○：要するに、杉田町政の新しい福祉施策に真つ向から反対の声が出たということ、こんごのなりゆきが注目されます。

○：このたびの町政懇談会では三、四十名以上の町民があつたのは役場会議室と小利別公民館だけで、あとは二十名前後からそれ以下でしたが、各会場から出されたあれやこれやの要望事項が明年度予算にどうとりあげられるかということ

▲久保呉服店
足寄町 二二一四八

▲新柄婚札衣裳
きものと帯は

カメラ ハミリ 写真材料

上野カメラ堂

上野復興
足寄駅通り T 二五二二

新量表替 中古曇 フスマ張替
二段ベッド
敷物一式
マットレス
小林豊店
小林幸三郎
足寄町大通り山口整骨院前 T 二四二八

庭石は道東随一の当会社へご用命下さい
造園 土木 造林 造材 請負

有限 大浦建設 足寄町芽登 T 一一一
連絡所 釧路スバル上原社長宅 T 四一七六六四
帯広市 原田発宅 T 四一四六三五
芽室町関山 大野政夫宅 T 二五二一
池田町 中野直次宅 T 二一八二四六

技術に生きる!

ムトウ自動車工業

板金・塗装 武藤悦啓
二級整備士 武藤衛賢
足寄町農業共済組合前 T 二五七八

テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ

株式会社 ミネデンキ
足寄劇場前 電話2642番

家具と建材
信用は最大のサービス

技術と納期を誇る!
家具 建具 製造販売
住宅内装に新建材を!

佐藤家具建材店

足寄駅前 電話二二二二